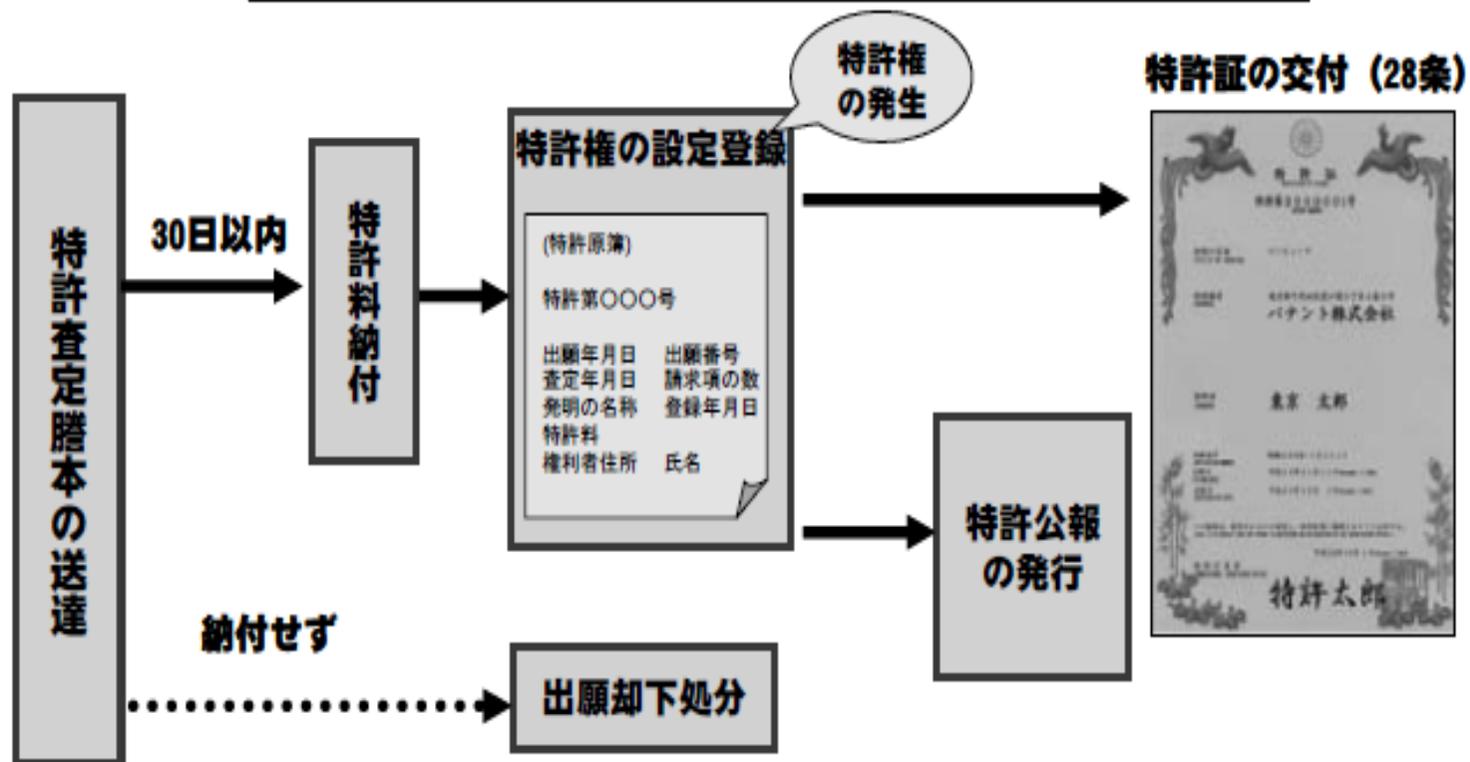


知的財産権概論 第10回  
特許権の効力

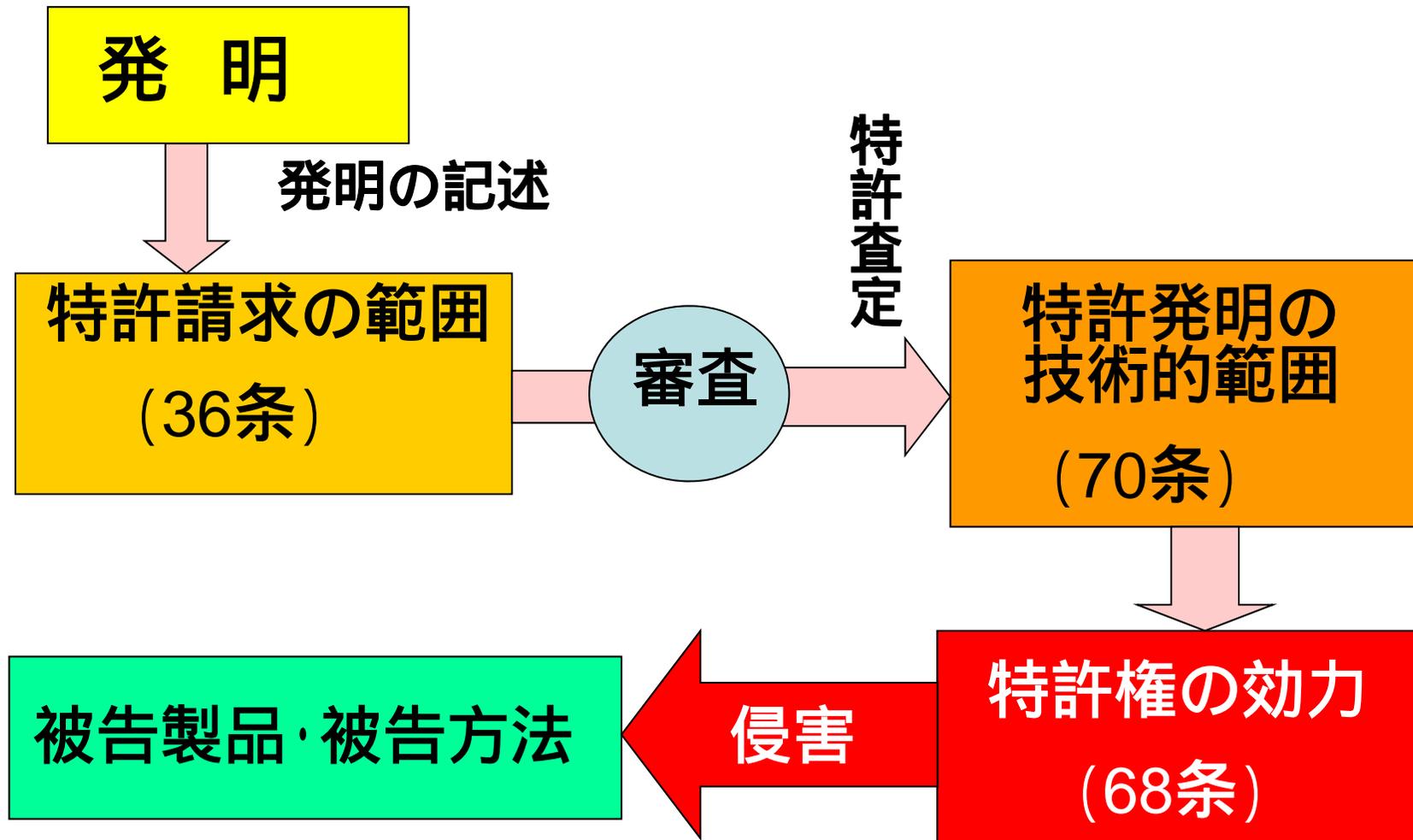
2013年12月4日

弁理士 佐伯裕子

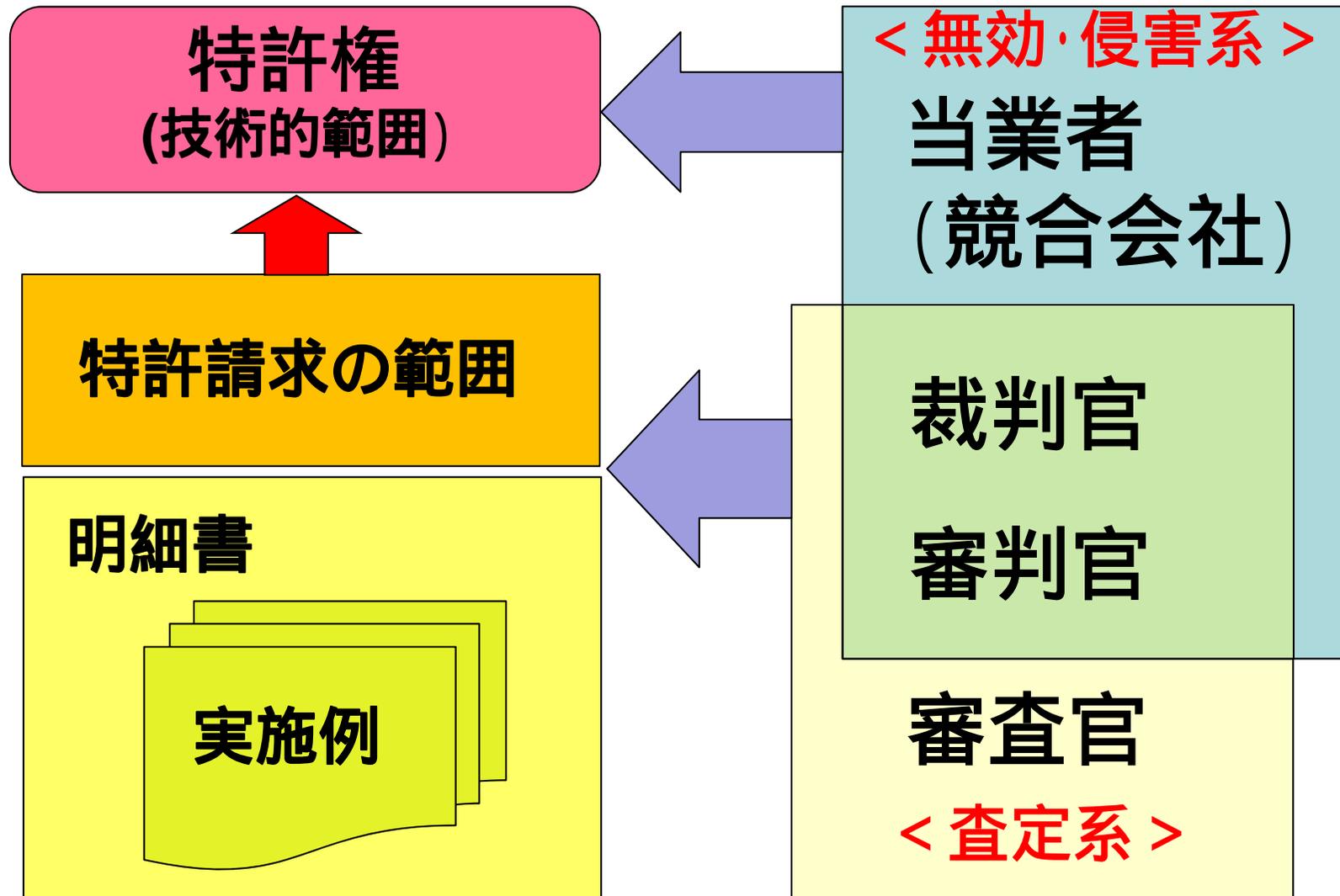
# 特許権の発生



# 発明から特許権の効力まで

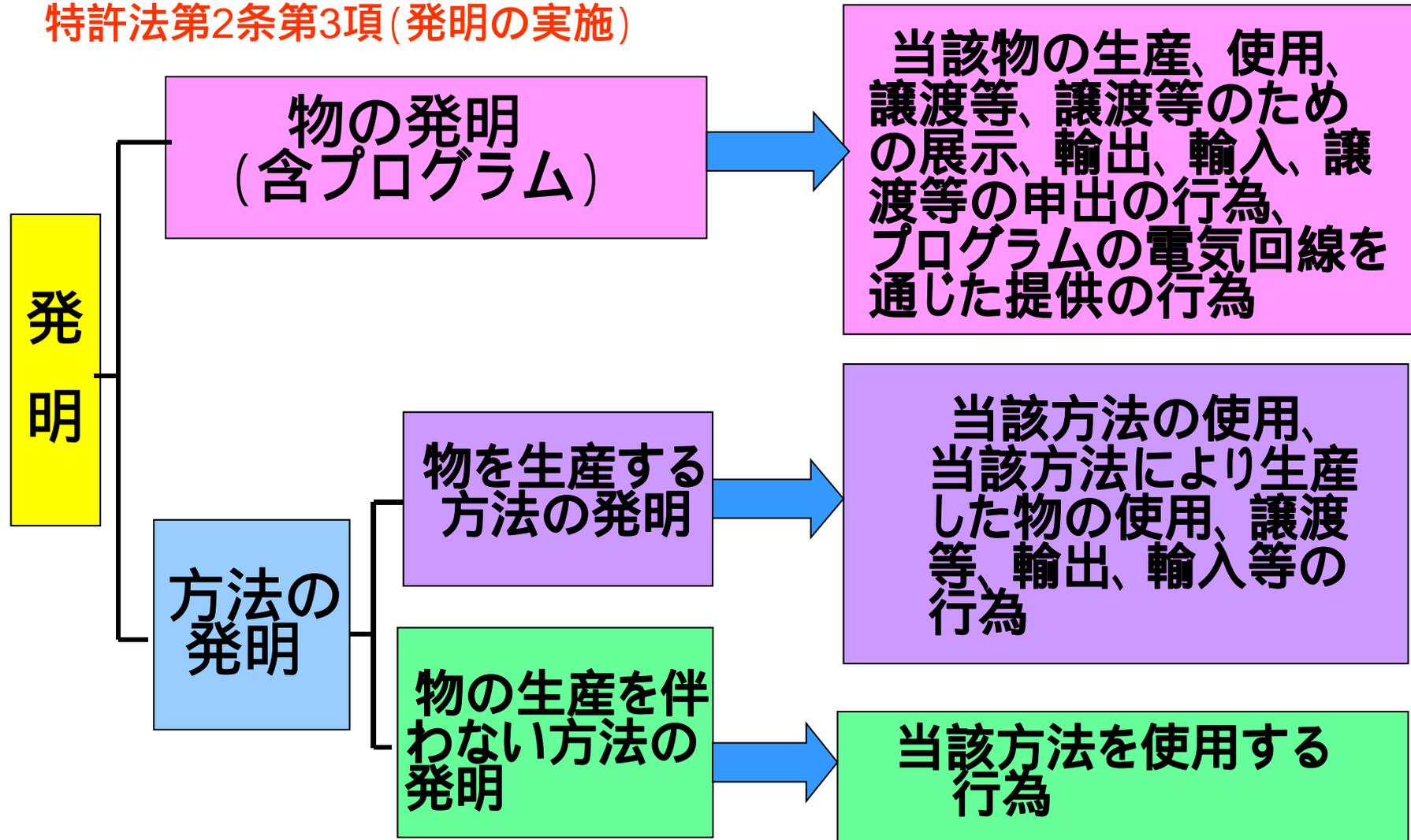


# 特許請求の範囲の評価



# 発明の種類と特許権の及ぶ範囲

特許法第2条第3項(発明の実施)

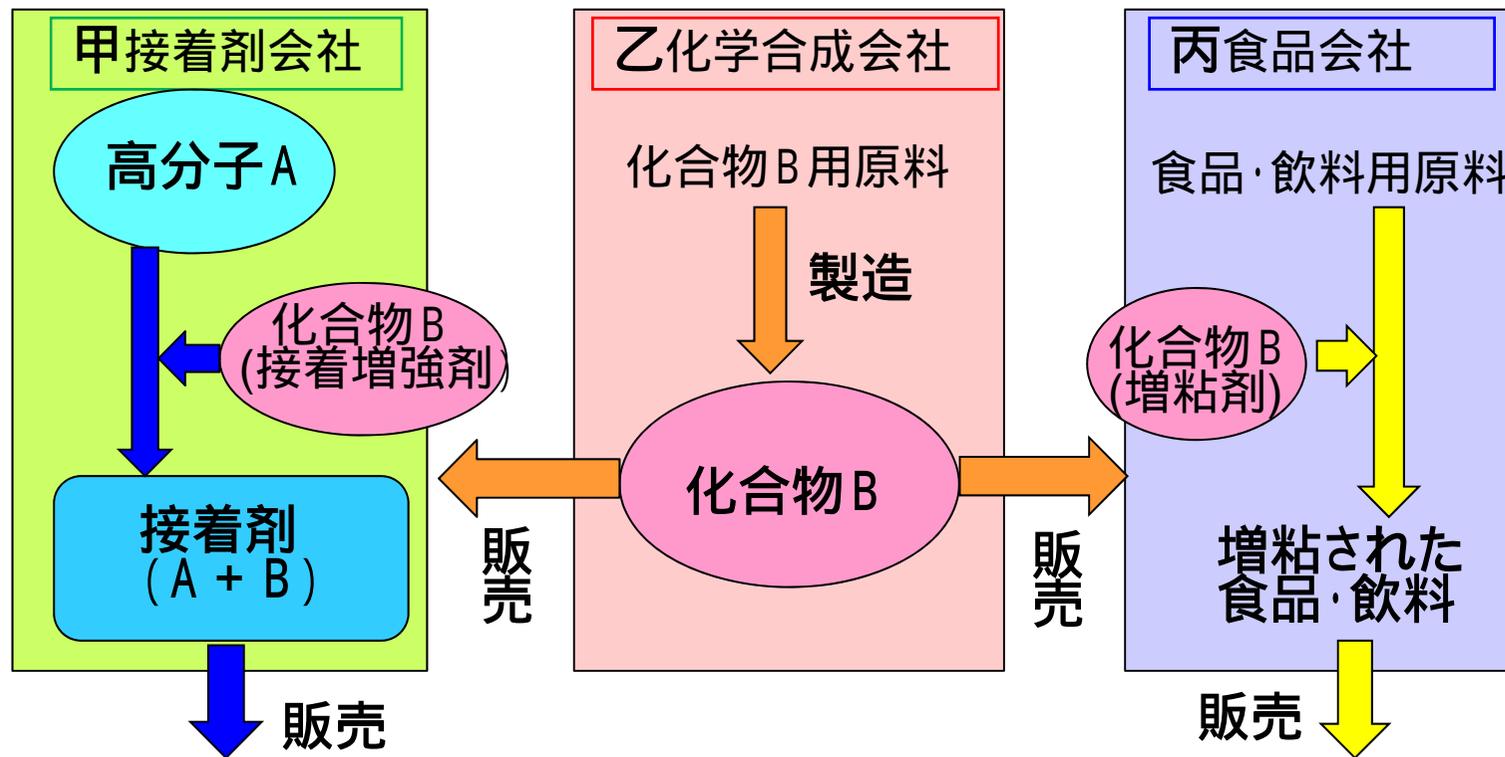


(設問) どの会社のどの行為がどの発明に基づく特許権を侵害しているか?

発明1: 高分子Aに化合物Bを添加した接着剤。

発明2: 化合物Bを有効成分とする高分子Aを含む接着剤の接着効果増強剤。

発明3: 化合物Bを用いた高分子Aの接着効果増強方法。



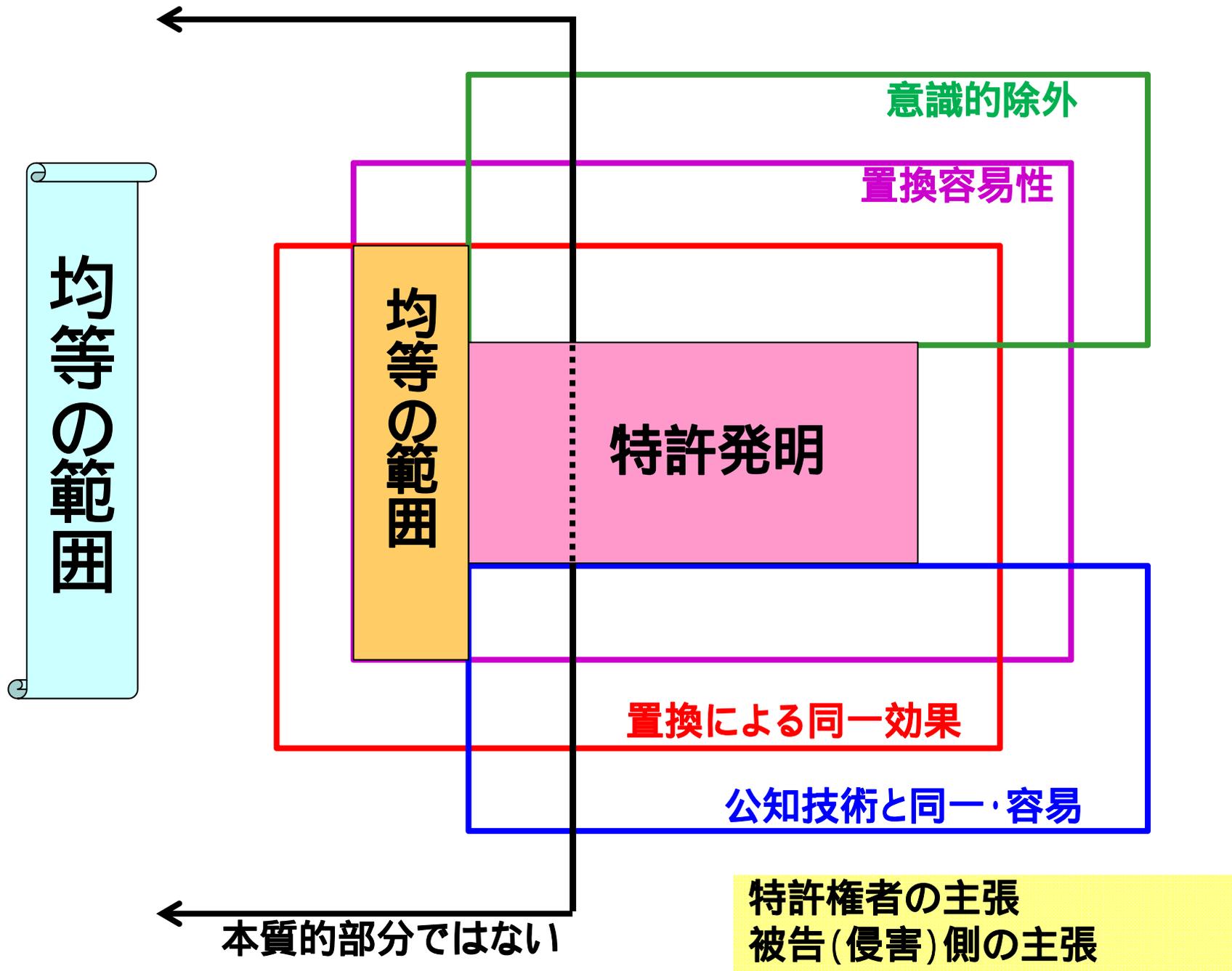
# 特許請求の範囲の役割

## 権利取得の観点

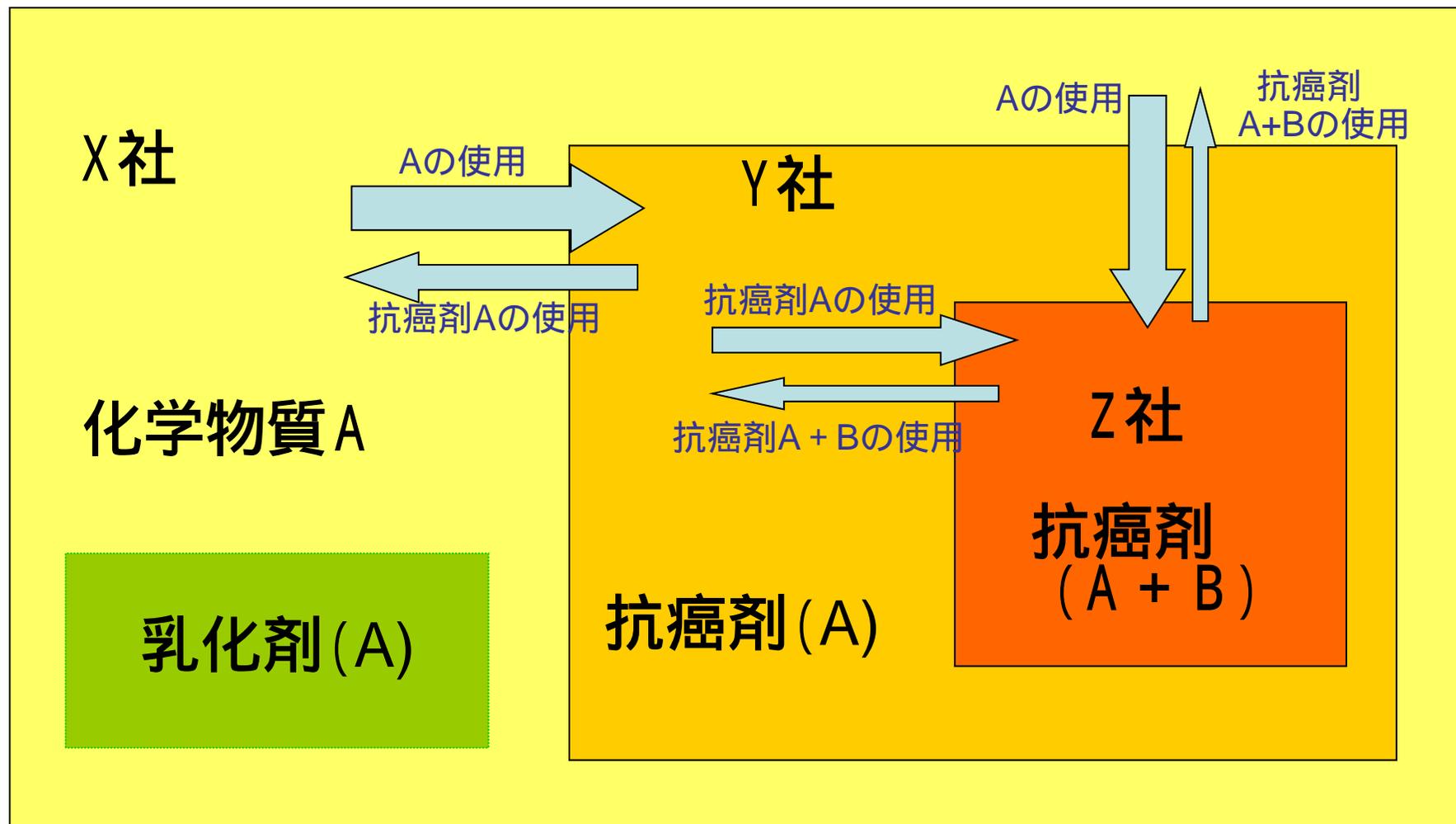
- 従来技術との差異が明確になっているか
- 発明の詳細な説明(実施例)によりサポートされているか
- 明細書は当業者が実施可能に記載されているか

## 権利行使の観点(特許法第70条)

- 権利の及ぶ範囲を規定するもの
- 特許権を行使したい対象に漏れはないか

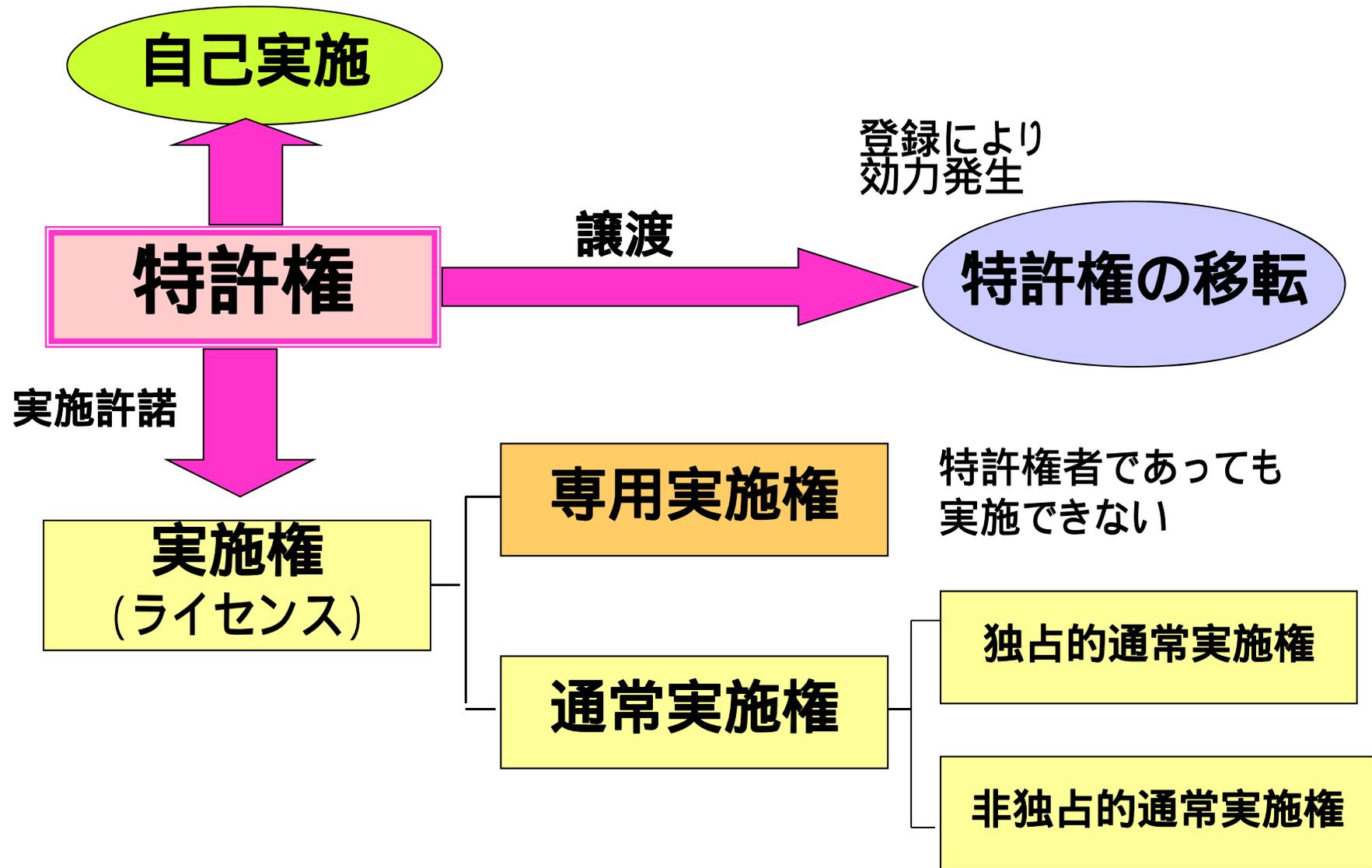


# 特許権は独占的排他権



⇔ : 侵害 or ライセンス契約

# 特許権の使用形態



# 下町ロケット

池井戸潤著 小学館 (2010 直木賞受賞)

**ナカシマ工業**

特許 A'



**佃製作所 佃航平**  
(元ロケットエンジン開発技術者)

自動車用エンジン開発  
特許 A 特許 B

ロケット用エンジン開発  
特許 C

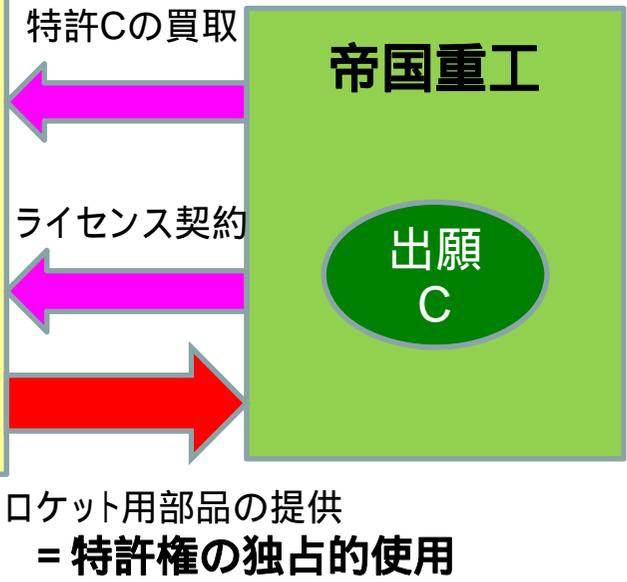
**特許権の使い方**  
特許権の売買  
実施権の設定(専用実施権)  
特許権の独占的(自己)使用  
特許侵害訴訟により損害賠償金の獲得  
( 訴訟で零細な優秀企業を傘下に)

**特許侵害訴訟**

**和解**

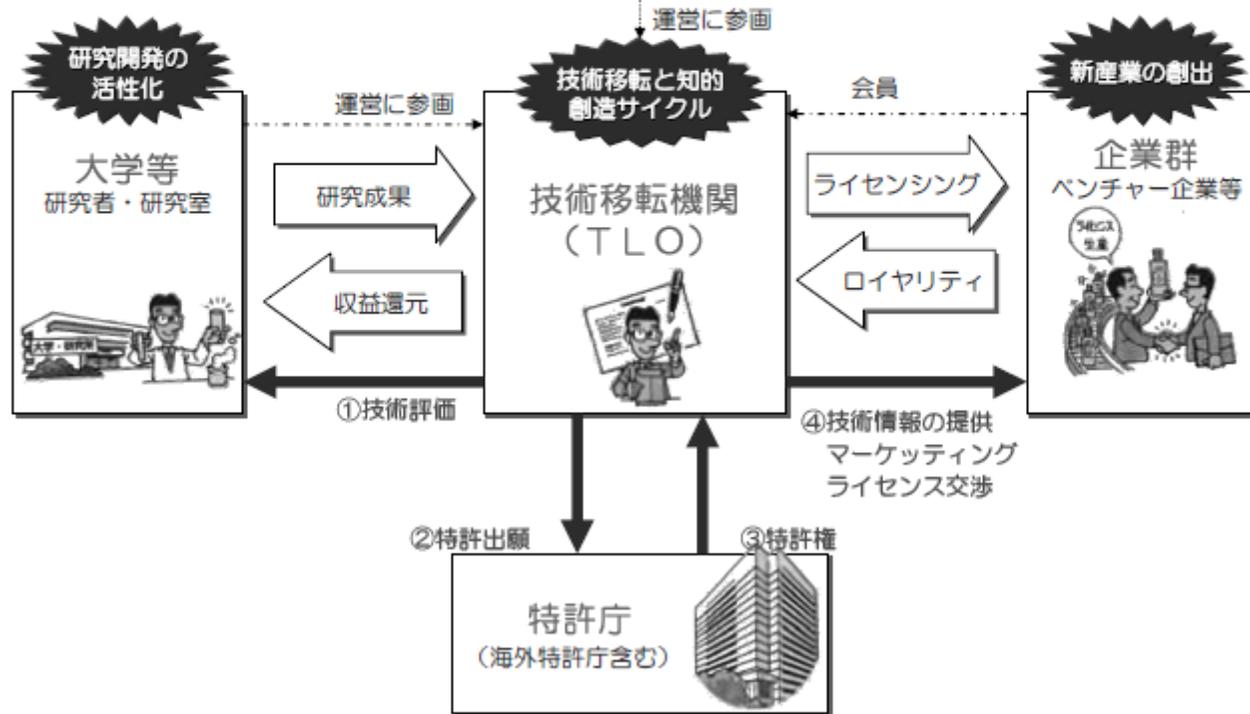
特許B侵害に対する  
和解金 50億円get

**= 損害賠償金の獲得**



# 技術移転機関 (TLO)

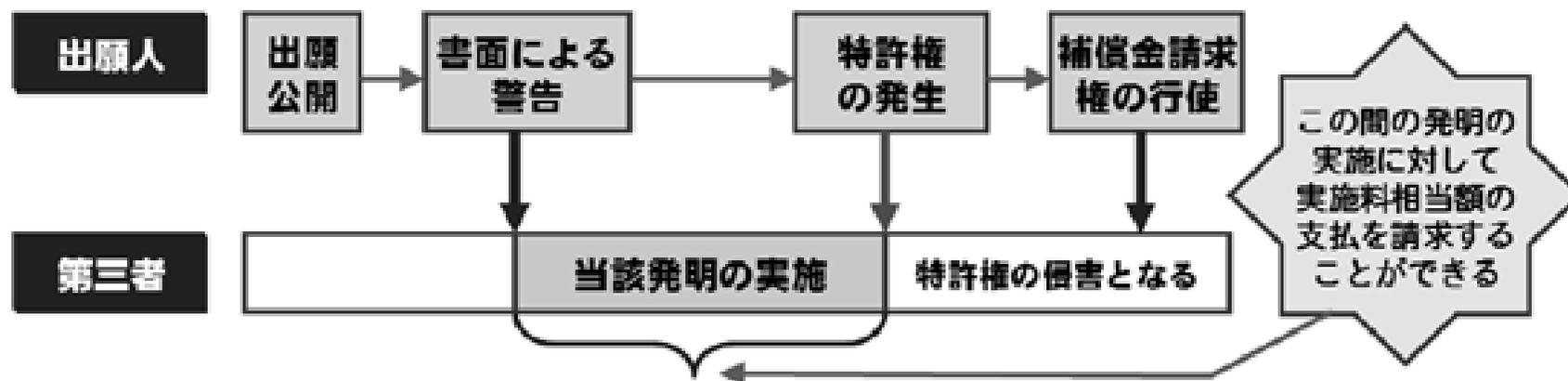
ベンチャーキャピタル・コンサルティング会社等



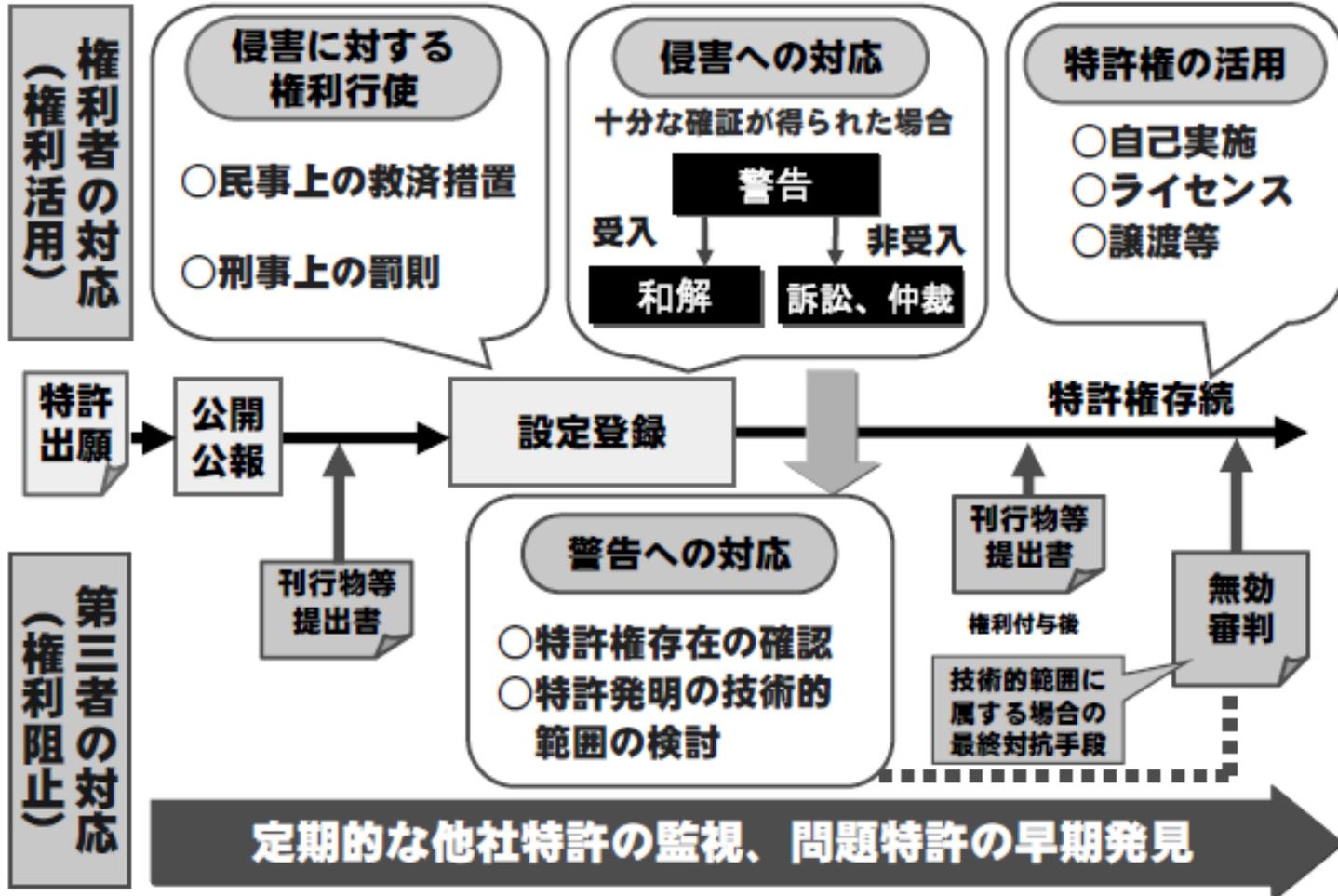
< 特許庁HP >

# 補償金請求権

## 特許法第65条



# 権利の活用・侵害への対応



権利侵害の発見

詳細な検討

- ・ 自分の権利の確認  
(名義、存在の確認、実用新案技術評価書の請求)
- ・ 相手の実施状態の把握  
(侵害品等の証拠の確保、販売ルートや数量等の把握)
- ・ 権利範囲と実施内容の比較  
(特許庁の判定制度、弁理士・弁護士の鑑定) 等

警告 (通常は証拠を残すために書面で行います。)

警告を受け入れる場合

私的和解

- ・ 侵害者が侵害行為を中止
- ・ 侵害者が権利者に実施料を支払って実施許諾 等

警告を受け入れない場合

裁判外での解決

民間人の仲介、斡旋 等  
(例) 日本知的財産仲裁センター  
日本商事仲裁協会

裁判による解決

訴訟(本訴、仮処分申請)の提起  
(損害賠償請求は本訴で行う)

刑事責任の追及を捜査機関に求める

<特許庁HP>